

# 議会だより

題字は、下石小学校6年生 曽根くらさんの作品です。

発行：土岐市議会 編集：議会だより編集委員会 TEL0572-54-1111 FAX0572-54-8971 E-mail：gikai@city.toki.lg.jp



## Contents

- 第3回定例会報告…………… 2～3ページ
- 委員会報告…………… 4～5ページ
- 一般質問…………… 6～9ページ
- 編集後記…………… 10ページ



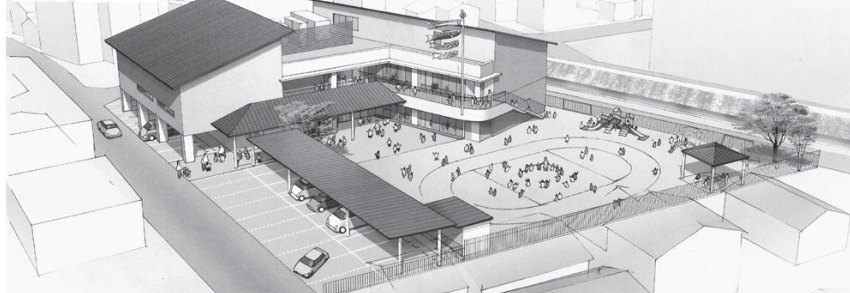
アオサギが子育てをする泉が丘町調整池

# 令和3年 第3回定例会報告

第3回定例会には、予算関係3件、条例関係3件、その他の案件6件の合計12件が市長から上程されました。今定例会に上程されました案件は、各常任委員会に付託され、6月16日、18日、21日、29日に審査し、本会議において、原案のとおり可決しました。

| 議案番号  | 議案名                       | 議案の主な内容                                                                              |
|-------|---------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 議第32号 | 令和3年度土岐市一般会計補正予算（第5号）     | 補正額 315,152千円                                                                        |
| 議第33号 | 土岐市税条例の一部を改正する条例について      | 地方税法等の一部改正に伴い、個人の市民税の非課税の範囲及び寄付金税額控除の範囲の見直し等するため、所要の改正をするもの。                         |
| 議第34号 | 土岐市国民健康保険条例の一部を改正する条例について | 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に対する国民健康保険料の減免措置を令和3年度まで延長するもの。                        |
| 議第35号 | 土岐市介護保険条例の一部を改正する条例について   | 新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した第1号被保険者に対する介護保険料の減免措置を令和3年度まで延長するもの。                        |
| 議第36号 | 泉こども園整備事業（建築工事）の請負契約について  | 泉こども園整備事業（建築工事）の請負契約を、金471,900,000円で徳倉建設株式会社 岐阜営業所と締結しようとするもの。                       |
| 議第37号 | 道路災害復旧工事の請負契約の変更について      | 道路災害復旧工事の請負金額（令和2年12月23日議第112号議決）について、契約の金額「157,300,000円」を「187,064,900円」に変更しようとするもの。 |
| 議第38号 | 財産の取得について                 | 化学消防ポンプ自動車を金75,460,000円で、株式会社ウスイ消防から取得しようとするもの。                                      |
| 議第39号 | 財産の取得について                 | 高規格救急車を金23,243,000円で、株式会社平和サービスから取得しようとするもの。                                         |
| 議第40号 | 土地の処分について                 | 市有地である土岐市泉町久尻字丸石1459番29の一部外1筆を66,487,840円で、向陽信和株式会社へ売却しようとするもの。                      |
| 議第41号 | 市道路線の認定について               | 市内道路網の整備を図るため、市道の路線を認定しようとするもの。                                                      |
| 議第42号 | 令和3年度土岐市一般会計補正予算（第4号）     | 補正額 6,300千円                                                                          |
| 議第43号 | 令和3年度土岐市一般会計補正予算（第6号）     | 補正額 17,900千円                                                                         |

泉こども園完成図



令和3年6月16日に議第32号議案に先立ち、議第42号議案が可決されたことから、土岐市議会会議規則第43条の規程により、議長が計数整理を行いました。

本会議での採決状況及び結果につきましては、下記のとおりです。

○：賛成 ×：反対

| 議案番号  | 議決結果 | 後藤正樹 | 安藤学 | 小関篤司 | 水石玲子 | 水野哲男 | 各務和彦 | 和田悦子 | 北谷峰二 | 鈴木正義 | 山田正和 | 後藤久男 | 加藤淳一 | 加藤辰亥 | 楓博元 | 杉浦司美 | 高井由美子 | 小栗恒雄 | 西尾隆久 |
|-------|------|------|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|-----|------|-------|------|------|
| 議第32号 | 可決   | ○    | ○   | ×    | ○    |      |      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    |
| 議第33号 | 可決   | ○    | ○   | ○    | ○    |      |      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    |
| 議第34号 | 可決   | ○    | ○   | ○    | ○    |      |      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    |
| 議第35号 | 可決   | ○    | ○   | ○    | ○    |      |      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    |
| 議第36号 | 可決   | ○    | ○   | ○    | ○    | 議    |      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    |
| 議第37号 | 可決   | ○    | ○   | ○    | ○    |      |      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    |
| 議第38号 | 可決   | ○    | ○   | ○    | ○    | 長    |      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    |
| 議第39号 | 可決   | ○    | ○   | ○    | ○    |      |      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    |
| 議第40号 | 可決   | ○    | ○   | ○    | ○    |      |      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    |
| 議第41号 | 可決   | ○    | ○   | ○    | ○    |      |      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    |
| 議第42号 | 可決   | ○    | ○   | ○    | ○    |      |      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    |
| 議第43号 | 可決   | ○    | ○   | ○    | ○    |      |      | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○    | ○   | ○    | ○     | ○    | ○    |

## 泉こども園

- 保育園と幼稚園を統合した幼保連携型認定こども園
- 開園予定：令和5年4月
- 予定定員：123人



## 泉こども園整備事業の事業効果

- 園舎新設による安全・安心な保育・教育環境の提供
- 保護者の利便性の向上（保護者の就労状況による転・退園が不要）
- 0歳児及び5歳児の新たな受け皿の確保

## 委員会報告(文教厚生委員会)

### 令和3年度土岐市一般会計補正予算(第5号) 所管部分

**質疑** 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業について、対象者は何人か。

**答弁** 550世帯、929人を想定している。

**質疑** 保育園等ICT推進事業について、園と保護者とのコミュニケーションツールを導入し、どのように活用するのか。

**答弁** 現在、紙媒体や電話にて相互のやり取りを行っているが、コミュニケーションツールを導入することにより、園の負担軽減、保護者の利便性の向上を図ることができる。

**質疑** 新型コロナワクチン接種加速化支援事業について、何回の接種を想定しているのか。

**答弁** 土曜午後の時間外に予防接種を実施する市内20の医療機関、800回分を想定している。

**質疑** ときげんきプロジェクト推進事業についてポロシャツを作製しどのように普及活動を実施するのか。

**答弁** コロナ禍のフレイル予防の観点からPRポロシャツを職員、関係団体等が着用し、「ときげんき体操」の普及に努めたい。

**討論** 一病院化に対する市民の不安は解消されておらず、時期尚早であるため東濃中部病院事務組合負担金を含むこの予算に反対する。

### 土岐市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

**質疑** コロナの影響により収入が減少した被保険者等に対する減免措置の延長であるが、昨年度の実績は。

**答弁** 110件。減免額は、約1,890万円である。

### 土岐市介護保険条例の一部を改正する条例について

**質疑** コロナの影響により収入が減少した第一号被保険者に対する減免措置の延長であるが、昨年度の実績は。

**答弁** 85件。減免額は、約670万円である。

### 令和3年度土岐市一般会計補正予算(第6号)

**質疑** 新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金について、対象世帯を何世帯と想定しているのか。

**答弁** 70世帯を想定している。

**質疑** 単身世帯1か月6万円の支給は妥当であるか。

**答弁** 各種公的支援を受けた上での追加支援であり、国の定めた金額である。

## 委員会報告(総務産業建水委員会)

### 令和3年度土岐市一般会計補正予算(第5号) 所管部分

**質疑** LINEを活用した情報発信事業について、土岐市独自のメニューとはどのようなものか。

**答弁** 男女別、年齢層別等、市民の属性に応じ情報を発信し、特性に応じた様々なメニューを追加していきたい。

**質疑** リモートによる各種事業を充実するためのミーティングボード購入について、どのような機能を備え、購入台数は何台か。

**答弁** ホワイトボード、プレゼンテーション、ウェブ会議の機能を備え、購入台数は2台である。

**質疑** バーチャル・オープンファクトリー構築事業について、美濃焼の製作風景等をバーチャルで体験することによって、どのような効果が得られるのか。

**答弁** ウェブを通して美濃焼土岐市の魅力を発信し、観光客の増、地場産業の活性化につながる。

**質疑** 指定避難所感染予防対策事業について、避難所の感染予防備品を配備するということであるが、どのようなものを配備するのか。

**答弁** 二酸化炭素濃度を測定するCO<sub>2</sub>センサー、血中酸素濃度を計測するパルスオキシメーター、非接触式体温計、スポットエアコン等である。

### 泉こども園整備事業(建築工事)の請負契約について

**質疑** 落札率は何パーセントか。

**答弁** 95.9パーセントである。



### 財産の取得について

**質疑** 落札率は何パーセントか。

**答弁** 92.7パーセントである。  
(化学消防ポンプ自動車)



### 財産の取得について

**質疑** 落札率は何パーセントか。

**答弁** 94.8パーセントである。  
(高規格救急車)





水石 玲子

## ◆生理の貧困について

問 コロナ禍で経済的に困窮し、生理用品が買えない、利用できない環境にある生理の貧困が社会問題となっています。当市では、5月24日より無償配布の窓口を開設されましたが、開設までの経緯と現状を伺う。

答 市民からの要望もあり、生活困窮の早期発見につながり、相談への移行もスムーズに行えることから開設。配布場所は、福祉課、子育て支援課、ウエルフェア土岐の3カ所。現在、23人の方に渡している。又、非常時の災害用備蓄品として新たに生理用ナプキンを購入した。

## 問 小中学校での対応は。

答 5月中に学校規模に応じ50個から200個を各校へ配布している。今年度からは、生理用品を必要としている児童・生徒へ貸与でなく、無償提供する。保健の授業を通して校内の相談窓口を紹介し、支援が必要な児童・生徒の声が届きやすくする。

## ◆通級指導について

問 通級指導の位置づけ、利用人数、

現状を伺う。

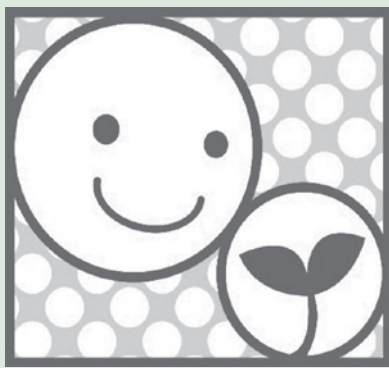
答 主に話す、聞く等、言語機能に発達の遅れがある言語障がいのある児童への指導を行うことばの教室と、心理的な要因による自閉症や情緒障がいのある児童への指導を行うなかまの教室を土岐津小と駄知小にそれぞれ設置。ことばの教室では、土岐津小、15名、駄知小、8名の合計23名。なかまの教室では、土岐津小、37名、駄知小、32名の合計69名が利用している。

## 問 問題点や改善点は。

答 専門的な技能を備えた教職員の育成が急務。

## 問 中学校で通級指導教室の開設は。

答 開設する条件が13名以上の生徒で構成とある。今年度、特別支援教育に関わる指導教諭制度を活用し県教委から1名配置。全体の把握をして、中学生での指導の在り方について、今後の対策を練り検討していきたい。



生理用品無償配布デザイン

## 《第3回定例会一般質問》

●印は議員の意見・提案



和田 悦子

## ◆セラミックバレー構想と美濃陶磁歴史館と小山富士夫氏について

問 セラミックバレー構想の軸には、陶磁研究においては第一人者で土岐市とかかわりの深い小山富士夫氏が欠かせないと思うが、土岐市として今後どのような位置づけをされるのか。

答 セラミックバレー構想はスタートしたばかりで具体的な構想はまだない。当面の取組として、今年度9月から来年の2月に美濃陶磁歴史館での特別展、企画展ということで、小山富士夫氏を取り上げたい。又、その都度必要なPRをしていきたい。

問 土岐市は美濃陶磁歴史館の建て替えを計画されておられるが、小山富士夫氏の資料館併設について基本構想の中に入れて検討をしてみたいか。

答 土岐市が所有する小山富士夫氏の茶碗、花入れ、書簡などの著作物は35点ほどで、資料館を単独で整備する規模としては多くないので、今回の企画展を通じて業績の紹介をして

いきたい。

問 美濃陶磁歴史館の設計業者はどのような視点で選ばれるのか。

答 今年度、基本構想策定業務にとりかかっている。強化していくべき活動内容や施設機能について、研究機関との連携協働について、地域活動やまちづくり活動の創出についてなどをプロポーザルの提案事項とし審査を実施して、最優秀提案事業者を選出している。

問 小山富士夫氏の邸宅は管理に年間80万円をかけられている。しかし私から見ると、このまま廃屋になってしまふのを待っておられる感じがするが、今後の対応について。

答 建物はかなりのダメージを受けており、改修工事をする場合、相当な投資をしないとイケない。今後建物を活用して何かをやっていくのはかなりハードルが高いと思っている。

●小山氏の意志を受け継ぐ若い芸術家に窯と邸宅を譲ることは考えられないか。具体的に募集をかけるなど全国に発信すればどうか。手をこまねくよりは、一歩踏み出した対策をお願いしたい。

## 問 案内看板の設置について。

答 今後、方向性を検討した後、必要に応じて看板は設置したい。



高井由美子

◆不妊・不育症の支援について  
問 不妊治療助成の拡充内容をお伺いいたします。

答 所得制限の撤廃、一回の上限が30万円に統一。助成回数が一子ごとに6回まで、ただし、妻の年齢が40才以上43才未満は3回まで。

事実婚も認められる。

令和3年1月1日以降に終了した治療から適用される。

問 不育症の検査費用の助成は。

答 流産検体の染色体検査など。研究段階にある不育症検査に係る費用で一回の検査につき5万円まで助成する。

問 助成制度の市民への周知は。

答 市のHP・広報誌で周知に努める。

◆GIGAスクールについて

問 小中学校のGIGAスクール授業の現状等について伺います。

答 昨年度、全小中学校の児童、生徒及び教職員用タブレットを一人一台破損ケース、充電しながら保管できる施錠つき保管庫を整備。

校内無線LANを可能とする光フ



タブレットを使った授業

アイバー網の整備をした。

問 セキュリティー体制は。

答 ユーチューブなどへのアクセス制限や時間制限を設けられるようフィリタリングソフトの整備を進めている。

問 活用の課題は。

答 Wi-Fi環境が整備されていない家庭は、公民館や学校で対応する。教職員のスキルアップが重要。

各校のICT教育の支援を行う為、学びのICT支援室を室長以下5名の体制で設置する。

●ICTを活用して不登校児童・生徒への学習支援につなげてほしい。

◆ごみの分別回収について

問 水銀廃製品は分けて保管、処分していただきたい。

答 水銀電池等の有害物質の含まれるものについて、今後検討させて頂きます。

## 《第3回定例会一般質問》

●印は議員の意見・提案



楓 博元

◆ふるさと納税について

問 昨年度の目標別の実績を伺います。

答 読書率向上事業が422件で936万円、全世代健康寿命延伸事業が243件で561万円、市政全般が768件で1,884万円です。

問 寄付1件あたりの金額はどのようですか。

答 1万円から2万円未満の寄付金が全体の約6割を占めています。

問 返礼品の分野別の件数と金額はどうですか。

答 陶磁器が1,313件3,150万円、食品が115件213万円で、陶磁器が全体の9割を超えている状況であります。

問 節度あるふるさと納税であるために、要した事業費はいくらでしたか。

答 事業費としては1,356万円でした。寄付額の約40%になります。国において返礼品は寄付額の3割以下、募集費用の合計額は返礼品を含めて5割以下と定められています。

問 今後の進め方はどのようですか。

答 1、寄付金の使い道は現行の3点

で進めていきます。2、返礼品提供

事業者さんに努力をいただき、既存返礼品のブラッシュアップに努めます。3、新規の事業者の開拓も必要

だと考えます。4、土岐市ならではの特色を生かした地場産品や体験サービス

のPR強化にとりくみます。5、土岐市の紹介ページの充実を図り、市の魅力を高めたいと考えます。

6、ポータルサイトは現在1社ですが、今年度は新しいサイトを追加したいと考えています。以上のように進めていきます。

◆住みやすいまちづくりについて

問 フレイル予防に外での運動が勧められているが、公衆トイレが少ないと思います。町別にお答えください。

答 土岐津町7、下石町1、妻木町2、鶴里町0、曾木町1、駄知町1、肥田町2、泉町13、で合計27か所設置しております。

問 かなり片寄っていると思います。各町に公衆トイレを増やす考えはありませんか。

答 フレイル予防として、今年度は公園を活用した健康づくりを目的として、都市公園健康遊具設置事業を実施していきます。健康づくりの場やウォーキングコースの設定とともに公衆トイレの必要性を検討し、ときげんきプロジェクト事業を進めていきます。



西尾 隆久

**問**障がい者・高齢者のみの世帯について。世帯数・人数の把握は。

**答**障がい者のみの世帯、人数は把握しているのは、土岐市避難行動支援者名簿で、6月6日時点における障がいをお持ちの方で台帳に登録されている世帯数は797世帯、849人。65歳以上の高齢者世帯は1,010世帯、1,027人です。

**問**様々な案内文書、通知書の対応への支援について。

**答**包括的な考え方として、分かりやすい、理解しやすい文章づくりに心がけ、文字の書体、大きさ、配置など、読みやすい工夫、専門用語が多くなりがちな文章についてはなるべく分かりやすい文章を使うよう努めている。文章の考え方で公用文書例に関する規定を定めており、文章は簡明平易で正確に表現するよう努めること、障がいのある方への職員対応マニュアルを作り、その中で行政情報の提供として印刷物、広報、その他パンフレット・チラシ等につきまして情報を分かりやすく伝えるた

めの留意点を定め、取り組んでいる。  
**問**稚児岩周辺の整備について、稚児岩に対する認識は。

**答**昭和31年の指定は市政後初めての文化財の指定で、稚児岩を含め16の文化財が指定されており、貴重な文化財と認識している。

**問**新たな説明看板について。

**答**現在、稚児岩だけでなく、ほかの文化財等の看板も含めて新しい現代的な看板というものも考えていきたいと考えている。

**問**本市出身の俳優、故田中邦衛さんについて、何か企画はできないのか。

**答**故田中邦衛さんに関する企画については、例えば回顧展などを開催しようということが考えられると思います。ただ、展示物として利用できる市所蔵の物品といったものを市は持ち合わせていない。よってご遺族や映画製作会社などから借用が必要となります。これらの関係者のご意向や借用期間、費用などの条件が整えば、新型コロナウイルス感染状況などを勘案しつつ検討してまいりたい。表彰については、平成11年に功労賞を授与させていただいていて、今後については、市民の機運の高まりなどを考慮した上で検討すべきものではないかと考えております。

### 《第3回定例会一般質問》

●印は議員の意見・提案



小関 篤司

◆コロナ禍の水道料金の市民負担軽減について

**問**家庭の水道基本料金のみ無料化などの負担軽減策の考えはあるか。

**答**(市長) 水道・下水は支払猶予制度で対応。一律全市民減免措置はやるべきではないと思っております。

◆国民健康保険について

**問**令和6年から段階的にせよ、保険料統一に移行された場合に保険料はどうなるか。

**答**圏域化に向かって、土岐市の保険料は上昇が想定されると考えます。

**問**保険料が上がるとしたら、統一化させないスタンスで会議の場で話をしなくてはいけないのではないか。

**答**県が運営主体という認識で、県内の市町村の同意が要すると思いますが、土岐市が反対し、他が賛成した場合にどうなるか今は分かりません。

●会議でしっかりとした意見、立場で市民に保険料の大きな負担を強いることがないように願います。

◆放課後教室と子育て支援策について



放課後教室の様子

**問**土岐市の放課後教室の運営時間と近隣市の放課後の居場所はどこか。

**答**土岐市は放課後教室で18時まで、学童保育では多治見市は17時まで、平日のみ19時まで延長可能。瑞浪市は平日19時、土曜が18時又は19時。中津川と恵那市は平日・土日とも18時半又は19時です。

**問**保護者の働きやすい環境づくりについて、放課後教室の時間延長などの考えはないか。

**答**(教育長) 就労支援の観点から延長の声を頂いています。時代の変化のなかで捉え直していく必要がある。制度を検証し、教育だけでなく、子育ての支援という観点から横断的な意見交流を行っています。保護者の方が何を望んでいるのかアンケート等を踏まえながら、時間延長の可否を含めた検討に入りました。



● 小栗 恒雄 ●

◆感染対策とワクチンの見通しは  
 ①デルタ株等の感染力の強い変異株  
 ウイルスの土岐市内での発生状況は  
 把握されておられますか。

②市内での変異株ウイルスの感染状況に関する情報は持ち合わせておりません。変異株ウイルスの感染抑制には、現状ワクチン接種が最も効果的と言われていますので、高齢者への接種に一定のめどが立ちました。現在、一日も早く一般接種に取りかきたいと考えております。

③変異株は把握されておられないとのことですが、感染予防の観点から非常に重要なことと考えますが、あまり把握する必要はありませんか。

④必要がないと言うことではないと思います。しかし、今の変異株の動向に当然視野に入れてまいらないといけないですし、それに対する感染対策は取っていかねばならないと思います。県から報告を受けている数字は、各市町村における陽性者の数ということで、日々の数です。増減について把握していますが、

変異株の動向というところの数字についてはなかなか把握ができないことで、相対的に新型コロナウイルスの陽性者の動向数を確認しながら対応していくと考えております。変異株による種別の感染者数の情報は、特に持ち合わせておりません。

⑤身近な土岐市のコロナ病床の稼働率について、併せて医療体制が切迫している状態が発生しているのか、医療体制の対応をお聞きます。

⑥新型コロナウイルス陽性者が発生した段階で、県の保健所が主導となり病床確保、それから入院措置を行っておりますので、感染者数の数、あるいは重症者数の状況を見ますと逼迫している状況ではありません。

⑦高齢者から若者まで幅広い接種が必要ですが、今後のワクチンの必要量は調達できるでしょうか。

⑧高齢者接種に係るワクチンの調達につきましては、計画的に国から配給されておまして、不足することはない状況です。今後、一般接種に対する配給は、6月14日付で第9クールのワクチン配給分の通達が、国のほうからありましたので、一定程度は進めていけるものと考えています。その後の一般接種配分については、まだ勿論この数量では足りないもので、今後の見通しについてはまだちょっと不明なところもあります。

### 《第3回定例会一般質問》

●印は議員の意見・提案



● 後藤 正樹 ●

◆成年後見制度利用促進について  
 ①成年後見制度の利用実績と、市長申立ての状況について伺いたい。

②本年3月末現在で、東濃成年後見センターが後見人等を139件受任している。過去3年間の受任件数と市長申立て件数の合計は、それぞれ32件と15件である。

③当該制度利用促進に係る本市基本計画の策定状況について伺いたい。

④令和4年度に策定を予定している第4期土岐市地域福祉計画と一体的に策定する予定である。

⑤中核機関の設置・運営形態と地域連携ネットワークについて伺いたい。

⑥東濃成年後見センターに中核機関としての機能を担うものとして併設された「東濃権利擁護センター」に業務委託をしている。また、本人と後見人を支えるチームによる対応と、地域における協議会等の体制づくりの二つを基本としながら、地域連携ネットワークの構築を進めている。

●体制整備に努めると同時に、行政としての責任ある関与を強め、これ

まで以上に、権利擁護が必要な人の情報を適時把握し、早期の段階での支援に繋げることに努めて頂きたい。

◆保育人材不足対策について

①保育人材不足の現状に関する加藤市長の所感を伺いたい。

②全国的に深刻な問題であるという側面もあるが、本市は14の公立園を運営しており、保育の量と質を確保していく責任がある。保育士確保のための地道な努力に加え、職場環境の改善にも努めていく必要がある。

③民間保育士の給与水準の底上げが進められている中、本市の保育士の採用実績は右下がり推移している。本市では、大学卒の保育士の初任給が、他の職種の初任給よりも低いが、近隣自治体の初任給と比べて見劣りしないようにするためにも、他職種の大学卒と同額にすべきではないか。

④これまで保育士という資格による募集を行ってきた。募集・試験区分の見直しが必要になるため、この場で回答することはできないが、少し研究をさせてもらいたい。

●保育士がその専門性を存分に発揮するには、目の前にいる子どもたちと余裕をもって向き合うことのできる環境の整備が不可欠である。働きやすい環境を整備することで、施設に通う子どもたちの安全と健やかな成長をしっかりと確保して頂きたい。

## 9月定例会(予定)

※午前9時 開会予定(変更の場合あり)

| 日    | 月           | 火                           | 水                          | 木                 | 金                  | 土    |
|------|-------------|-----------------------------|----------------------------|-------------------|--------------------|------|
| 8/22 | 8/23        | 8/24                        | 8/25                       | 8/26              | 8/27               | 8/28 |
|      |             |                             |                            |                   | 本会議 初日<br>(議案提案説明) |      |
| 8/29 | 8/30        | 8/31                        | 1                          | 2                 | 3                  | 4    |
|      |             |                             |                            |                   |                    |      |
| 5    | 6           | 7                           | 8                          | 9                 | 10                 | 11   |
|      |             |                             | 本会議 2日目<br>(質疑・委員会付託・一般質問) | 本会議 3日目<br>(一般質問) | 本会議 4日目<br>(一般質問)  |      |
| 12   | 13          | 14                          | 15                         | 16                | 17                 | 18   |
|      | 文教厚生<br>委員会 | 文教厚生<br>委員会                 | 総務産業建水<br>委員会              | 総務産業建水<br>委員会     |                    |      |
| 19   | 20          | 21                          | 22                         | 23                | 24                 | 25   |
|      |             |                             |                            |                   |                    |      |
| 26   | 27          | 28                          |                            |                   |                    |      |
|      |             | 本会議 最終日<br>(委員長報告 質疑・討論・採決) |                            |                   |                    |      |



## 表紙の写真

調整池の中央の枯れ木に4月上旬、アオサギが営巣し卵を温めはじめました。炎天の日は暑さにじっと耐え、大雨の日は流されないように孵ったヒナを必死で守り、2羽の子供を無事育て上げたアオサギ夫婦。遠目で見守る人たちに幸せな時間を届けてくれました。

## 編集後記

昨年の線状降水帯による九州地方や全国各地で大規模な被害を出した「令和2年7月豪雨」も記憶に新しいところですが、本市でも地滑りなど未だ災害のあとが残っています。

そして、今年も静岡県熱海市や島根・鳥取県など、全国的に大雨の被害が発生しており、災害の恐ろしさを改めて目の当たりにしています。災害への備え、情報の発信にこれからも力を注いで、いのちと生活を守る取り組みを進めていきたいと思います。

これからも、市民のみなさんから、見えやすく、開かれた議会、市民の方々から頂いた声も取り入れて、分かりやすい紙面をめざして「議会だより」で議会活動の発信にも努めてまいりますので、よろしくお願い致します。  
(文責：小関篤司)

### 議会だより編集委員会

委員長：安藤 学 副委員長：小関篤司

委員：杉浦司美 山田正和 鈴木正義 北谷峰二 和田悦子 水石玲子